

鉄筋計の設置例

1. 鉄筋の切断

主筋の鉄筋計設置部分を切断除去する。
鉄筋計の両端及び切断した主筋の両端面をグラインダーで研磨する。

2. 圧接

主筋の切断部分に鉄筋計を取り付けて圧接する。
型枠内に組み込むまでは、雨水がかからないように養生しておく。

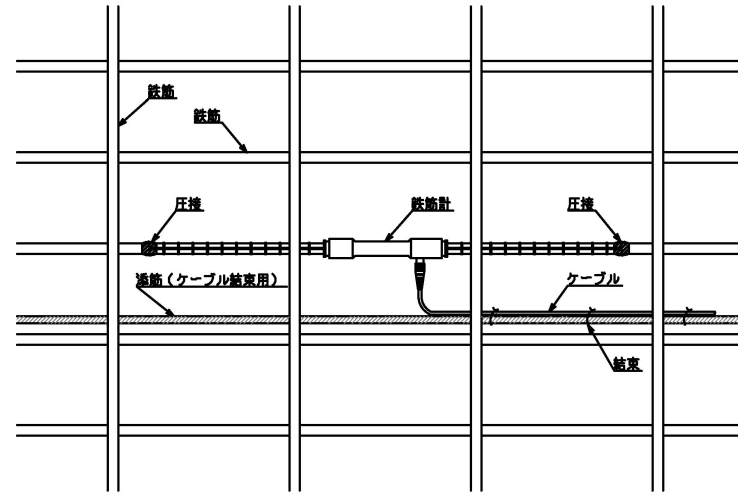
3. 監査廊配筋組み立て

鉄筋計を設置した主筋を所定の位置に組み込む。

4. ケーブル配線

所定の位置にケーブル配線用の添筋を追加し、ケーブルを結束する。
ケーブルを引き込み盤の中へ1m程度入る様に長さを調整しケーブルの先端に計器記号をマーキングする。
ケーブル引き込み盤の引き込み口へコーキング材を注入し、監査廊打設時にコンクリートが進入しないようにしておく。
データロガー接続時にマーキングに合わせてケーブルを延長しデータロガーへ接続する。

鉄筋計設置図



[鉄筋計設置位置図]

